

ほけんだより

平成 27 年 2 月 あおぞら 保育園



まだまだ寒い日が続いていますが、2月4日は立春です。この日は春の始まりの1日と言われ、立春を過ぎて最初に吹く強い南風は『春一番』と呼ばれます。わくわくと春の訪れを感じさせるネーミングですね。

『春一番』の頃から、寒い日と暖かい日が交互にやってくるようになります。体調管理に十分気をつけましょう。

お知らせ

- ・0歳児検診 2月16日(月)14:30~
- ・身体測定(全園児) 第3週目
- ・手洗い指導(幼児対象)19, 23, 25日

◆1月の感染症◆

インフルエンザ	2名
感染性胃腸炎	1名
嘔吐	1名



★感染症情報は、ブックラウンジ前のモニター画面で表示されます。随時更新しますのでご確認ください。

★今月に入ってから感染性胃腸炎の発症がありました。集団生活は、子ども同士の接触が多いところなので、ヒトからヒトへ飛沫感染等、直接感染する可能性が高くなります。嘔吐物の飛散は、2~3メートルと言われています。園では、子どもたちをすぐに別室へ移動し、飛散した可能性のもの全てを消毒し、感染拡大防止に努めています。

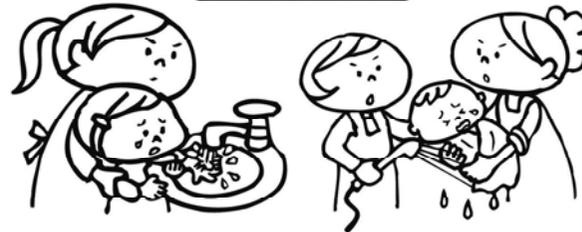
★インフルエンザの発症がみられ始めました。羽村市内の小学校や中学校では相次いで学級閉鎖となり感染者は増えているようです。家族内で感染する可能性も高いので、ご家族の中で罹患者がいましたら保育園にお知らせください。

乾燥・低温の環境は、まだまだウィルスが大好きな季節です。手洗い・うがいをしっかりしましょう。

低温やけどに注意

ホットカーペットや使い捨てカイロに長時間ふれることで起こる「低温やけど」が増えています。痛みを感じにくく、重症化しやすいのが特徴。肌が赤くなり子どもが痛がゆく感じていたら要注意。

応急処置



痛みが和らぐまで流水で冷やす。最低20分くらいは冷やし続け、その後病院へ。

広範囲のやけどは、冷水でぬらしたシートなどで全身を覆い、シャワーをかける。その後病院へ。

家族みんなでガラガラうがい

かぜの予防に大切なうがいですが、習慣づけるのはなかなか大変ですね。まずはお母さん、お父さんがやって見せるのがいちばん! 外から帰ったらすぐ「一緒にやろう」とお子さんを誘ってください。みんなでガラガラすれば、かぜなんかこわくない! 小さい子は、口に水を含んで「ベッ」と吐き出すだけでも効果があります。



心配なインフルエンザ脳症

インフルエンザの合併症で特に気をつけたいのがインフルエンザ脳症。特に0、1、2歳児は発症しやすく、後遺症が残ったり、重症化すると命を落としたりすることもあります。万が一のような症状が見られたら、すぐに救急車を呼んでください。

こんな症状は脳症かも?

- インフルエンザを発症して1~2日後に突然高熱が出る
- けいれんが10分以上続く
- けいれんを繰り返す
- 呼びかけても反応しない、ぼーっとしている、目がうつろである
- ずっと寝続けている



背すじぴん! で元気!

寒いとつい背中を丸めてしまいますね。でもそれでは、心臓や胃、腸などが活発に働いてくれません。また、乳幼児期は背骨や、背骨を支える筋肉が発達する大切な時期。強い骨と筋肉を作るためにも、よい姿勢で過ごすことを心がけましょう。背すじぴん! は気持ちいいばかりでなく、健康にもよい影響を与えるのです。

